学校法人　玉手山学園
認定こども園
関西女子短期大学附属幼稚園

迎春

幼稚園報 めばえ キラ☆キラ

2022年（令和4年）1月12日発行
No.43

〒582-0026　大阪府柏原市旭ヶ丘3-11-1
TEL072-977-0602／FAX072-977-9939
http://www.kwck.ed.jp/
発行者　岡　本　京　子
印　刷　有限会社西口印刷

新年をむかえて

新年あけましておめでとうございます。

園児の皆さん、今年もコロナ感染予防対策をしっかりして先生やお友達と元気に遊びましょう。

今年は寅年です。寅は「決断力と才知」の象徴とも言われています。皆さんの考える力や活動する力が伸びていかれることをお祈りいたします。

昨年の行事の中で特に印象に残っているのは作品展です。先生やお友達と話し合って、日々の遊びの体験から作りたいものを自ら決め、思い描き、多くの素材から材料を選んで、絵画や粘土、造形等について、想像力を広げ満足するまで諦めずに挑戦していました。作品展当日はお家の人に自慢げに作品の説明をする姿を見て成長が感じられて嬉しかったです。今年も心身ともの成長を期待します。

保護者の皆様、お子様達は本園の教育方針の一つ「豊かな創造性」について成長しています。これも保護者の皆様の本園に対するご理解とご協力の賜物と感謝しています。本年も宜しくお願いいたします。

園長　岡本　京子

会えることって嬉しいことです！

新年あけましておめでとうございます。

年末に、コロナ禍の中ではありましたが、小学一年生が、幼稚園に遊びに来てくれました。

「ただいま！」「お帰り」と笑顔いっぱいの声が聞こえた時、成長の喜びはもちろんですが、会いに来てくれたことにすごく嬉しく懐かしい気持ちになりました。そして、子どもたちも友達と会えて一緒に遊ぶことの嬉しさもさらに感じてもらえたことでしょう。

私は、この行事を通して改めて人と会えることの嬉しさを感じることができました。また、「会って顔を見て話をする。」普通の事ですが、とても大事であり大切なことだと感じました。

まだこの状況の中で、行動にも戸惑いはありますが、人と出会い、話し、笑うことを忘れずにいたいと思います。

そして、皆様にとっても、この一年が新しい出会い、また、たくさんの出会いの年となりますように願っています。

主任　中村　斉子

すこやかな成長を願って

まねっこ先生

副主任　稲垣 晃子

「お手伝いしてあげる」子どもたちは、先生のお手伝いをするのが大好きです。

「わぁ嬉しい！」と言ってお願いすると、満面の笑みを浮かべ、張り切ってお手伝いをしてくれます。すると、次から次へと「私もお手伝いしたい」と、普段先生がやっていることを覚えていて手伝ってくれます。幼稚園での子どもたちは、先生のまねっこが大好きです。幼児期のまねっこは、生活面にも多く見られますが、心や身体が成長していく大切な関りなのです。お家でも、お母さんやお父さんのまねっこを、いっぱいしていることでしょう。子どもは大人や友達をじっと観察し、心に響いたことや楽しかったこと、嬉しかったことなどを、自分も真似して「やってみたい」「挑戦したい」という気持ちを持つようになります。

幼稚園生活の中で、子どもたちのまねっこ心をくすぐって、楽しくチャレンジできる環境をたくさんつくってあげたいと思います。

一緒にあそぼう

副主任　福家 美代子

親子教室のぴよぴよ二歳児クラスを五月より、ころころ一歳児クラスが九月より、スタートしています。たくさんの子どもたちと保護者がふれあう交流の場として、「親子の絆を深める」「友だちと一緒にあそぼう」をテーマに、製作遊び、泥んこ遊び、園バスで遠足、クリスマス会など、いろいろな体験を通して子どもたちの発達を促し、楽しく子育てができるようにサポートさせて頂いています。

少しずつ慣れてきた保育の中で、「入れて」「かして」など自分の気持ちを友だちに伝える姿が増えてきたぴよぴよクラス。一緒に遊びたいという気持ちも芽生えてきて、言葉でのやり取りも盛んになっています。

絵本を指さして「これ、好き」と話をしてくれたり、「あったね」などと、絵本に出てくるものを教えてくれたりと少しずつ言葉が増えてきているころころ組です。これからも子どもたちが充実した親子教室に参加できるようにしたいです。

玉手山学園創立八十周年記念事業のご案内

法人本部　江端 将史

玉手山学園は令和四年に創立80周年を迎えます。これもひとえに皆様方のおかげと心より感謝申し上げます。学生・生徒・園児・教職員・保護者・卒業生・地域の人に感謝し、皆さまと一緒に80周年を大いに楽しむべく、令和四年度に「学園創立80周年記念事業」を実施します。現在ワーキングチームにて多くの人が楽しめるように様々なイベントを企画しています。特設サイトにて順次お知らせいたしますので、お楽しみにお待ちください！

イベント(案)

記念グッズ、記念タマカフェメニュー、記念コンサート、スポーツ大会、タマ遊び（園児対象）など

テーマ

「TAMA FAN FUN!～みんなでたのしもう～」

80周年記念事業をみんな（玉手山学園のFAN）でたのしむ（FUN）、学園のファン（FAN）でいることをたのしむ、学園をたのしむ。みんなが笑顔になり、学園全体がつながり、学園が益々好きになる。そんなFAN・FUNいっぱいの想いが詰まったテーマです。

シンボルマーク

・学園のスクールカラーのタマブルーが活かせるように、クールな印象を受けるデザインにしました。
・丸い形をつなぎ合わせ、無限の形にも見えるようにしました。
・玉手山学園に長くあり続けてほしいという意味を込めました。

作成者：朝山　優さん
（関西福祉科学大学高等学校　三年　美術・漫画研究部）

特設サイト

公式LINE アカウント

記念事業の紹介など最新情報を順次お知らせいたします

令和三年度

保護者会

学校訪問記 パート15

★柏原市立堅下北小学校
冨岡 和代 校長先生

インタビュー

保護者会役員
池田 美穂
髙橋 都貴

年長の青組さんは四月から小学生になりますね。小学校生活に期待と希望で胸がいっぱいの反面、環境が変わる事への不安も少なくないと思います。

そこで今回は堅下北小学校を訪問し、冨岡和代校長先生にお話を伺いました。堅下北小学校では子ども達のやる気を引き出し、なりたいことを応援し、成長を助ける学校づくりを目指されています。

【質問】就学までに身につけておいた方がいいことはありますか？

【答え】・学校へ行くのが楽しみという気持ちを持たせてあげること。
・安全のため登下校の道を確認しておくこと。
・雑巾をしぼる、ほうきを掃く、ご飯をよそうなどのお手伝いを楽しみながらすること。

【質問】新生活で保護者が心掛けておくべきことは何ですか？

【答え】・幼稚園と比べて先生と会う機会が少なくなるので不安に思うことも増えると思いますが、毎日笑顔で学校へ送り出し、笑顔で出迎えること。

小学校では子どもが自分で考えて解決できるようにバックアップしてくれます。一人ひとりに合わせて対応も変わってくるので、親と学校が協力することが必要になります。家庭と学校が情報を共有してより良い環境・教育を目指したいということで、何かあればいつでも学校に相談してほしいと言っていただき、子どもだけでなく保護者も相談しやすいとても良い雰囲気に感じました。休み時間のチャイムと共に子ども達の元気な声が聞こえてきて、普段の様子を嬉しそうに話してくれたのも印象的でした。お忙しい中お時間を作っていただいた冨岡校長先生、貴重なお話をありがとうございました。

左より、池田美穂、冨岡和代校長先生、髙橋都貴

がんばったね！たのしかった運動会！

運動会

年中 赤組

★楽しかった運動会

赤組　小牧　澪

秋晴れの中、みんなの待ちに待った運動会が行われました。当日、少し緊張した表情で登園してきた子どもたちでしたが、始まると、一つひとつの競技を笑顔で楽しんでいました。頑張って走ったかけっこでは、転んでしまった子も立ち上がり、最後まで走り抜けるたくましい姿を見せてくれました。

おうちの人とのダンスでは目を輝かせて嬉しそうに踊る子どもたち。遊戯ではキラキラの手袋をつけ元気いっぱい踊りました。おうちの人に頑張る姿を見てもらいながら競技に一生懸命取り組む姿に成長を感じられました。

コロナ禍での運動会の開催で制約の多い中、保護者の皆様のご協力があったおかげで無事終えることができたと思います。

日々の園生活で行ってきた運動遊びを通して、たくさん成長した子どもたち。これからもいろいろなことにチャレンジして欲しいと思います。

年長 青組

★力を合わせて頑張るぞ！

青組　楠本　愛

子どもたちは自分なりのかっこいい姿を見てもらおうと精いっぱい頑張ってくれました。「明日は何をする？」「遊戯がいいなぁ」「次はリレーで一位取りたい！」と各クラスで話し、ますます頼もしくなったように感じます。

本番を迎えるまで、それぞれの子ども達が頑張るぞ！という期待と共に、プレッシャーや不安を抱えている場面もありましたが、「いってきます！」の言葉で気持ちを切り替えてくれました。

青組らしい緊張感の中、息を揃えて竹刀を振り、真剣な眼差しでバトンを繋ぎ、竹の音を響かせてくれました。運動会を通して「みんなで頑張る」ことの楽しさと達成感を味わって、またひとつ成長したように感じました。

年少 桃組 ★ワクワクドキドキした運動会

桃組　髙見 沙織

令和三年十月十日（日）に子どもたちが楽しみにしていた運動会が開催されました。運動会の日を毎日楽しみにしていた子どもたち。当日はちょっぴり緊張したようすが見られ、保護者の方に見守られながら競技や演技を全力で頑張る姿が見られました。

大きな運動場の中、それぞれのクラスカラーが色とりどりに広がり、子どもたちの笑顔と共に楽しむ姿を見ることが出来たと思います。遊戯では、小さな身体で音楽に合わせて腰をふりふり、全身で踊る子どもたちの姿に成長を感じられました。

これからも自信をもっていろんなことにチャレンジして欲しいと思います。

ひよこ組 満3歳児 ★わくわくどきどき運動会

ひよこ組　担任　石田 紅実

天気にも恵まれ、楽しみにしていた運動会が令和三年十月十日（日）に行われました。いつもとは違い少し不安な表情も見られましたが、小さな身体でしっかりと前を向いて入場行進をしている姿がとても微笑ましく感じました。背の順番が少し難しかったけれど、少しずつ覚えて並べるようになりました。練習のときから「どどどどどーなつつー」と大きな声で歌いながら踊る姿がとても可愛かったです。どきどきの運動会でしたが、どの競技も楽しんで参加し、子どもたちは元気いっぱい、ニコニコ笑顔を見せてくれました。大きな行事をひとつ終えて、少し自信がついたように感じています。

乳児棟 ★運動会★

2歳児 こすもすぐみ　1歳児 ちゅうりっぷぐみ　0歳児 たんぽぽぐみ

ちゅうりっぷ組　担任　井内 茜

令和三年十月二十三日（土）乳児棟の運動会が行われました。広い体育館とたくさんのお客さんに少し緊張気味の子どもたち。「入場するよー」と言うと上手に手を繋ぐ、こすもす組さん。少し照れながらもお散歩紐を持つちゅうりっぷ組さん。ちょこんと手作りカーに乗る、たんぽぽぐみさん。年齢に応じた可愛さ満点でした。競技が始まると「やるぞー」とキリっとした表情になるこすもす組の皆。さすがは乳児棟の年長組。去年少し泣いてしまっていた子どもたちも泣くことなく、ロードバイクを進めたり、保護者に「バイバーイ」と手を振る姿まで見られ成長を感じました。ちゅうりっぷ組、たんぽぽ組の皆は競技も少しドキドキです！恥ずかしくなって「できないー」と言うこともありましたが、野菜を見ると、やる気スイッチオン！「よいしょ、よいしょ」と最後まで運んでくれました。今回の運動会を通じてまた一つ大きくなった子どもたち。今後の成長を楽しみにしています。

★ドキドキ！ワクワク運動会

★成長を感じた作品展

絵画担当　平岡　教子

今年度も各クラスでの鑑賞となりました

令和三年十一月二十三日に作品展が行なわれました。

材料選びから始まり「これを使ってつなげてみようかな？」「あれ、ぐるぐるまわしていたら星になった」など、思い思いに工夫をししながら、最後まで、やり遂げようと頑張っていました。

また、土粘土は子ども達にとって、思っている以上に力がいります。小さな手で丸めたり、つまんでみたりしながらどんどん遊びが広がると自分のなかでイメージが膨らみ大胆な作品になっていきました。この時期の年齢の子どもにとって大事な経験をしています。

子ども達の視点には驚かされることばかりです。完成した作品だけでなく、一つのことに集中して取り組んでいる姿や大きな紙の上を裸足で歩きながら一生懸命に筆を動かしている表情には頼もしさを感じました。その過程が大切ではないのかと感じました。

最後になりましたが、保護者のみなさまや地域の方々にはご協力をいただき、感謝申し上げます。ありがとうございました。

作★品★展

青（年長）　赤（年中）　桃（年小）　ひよこ（満3歳児）

乳児棟 作品展

楽しく作った作品展

こすもす組　担任　石神　祐奈

大好きな色で思いきり描いた絵や、素材の感触を存分に楽しみながら作った作品を、十一月二十三日に保護者の方に見に来ていただきました。今年は『お店屋さん』をテーマに、子どもたちも見てくださる方もワクワクするようなお店を開きました。当日は、保護者の方に自分の作品を「これ作ったの！」と誇らしげに話す姿や、「上手にできたね！」と褒めてもらい、照れながらもとても嬉しそうにはにかむ子どもたちの姿が見られました。これからも、子どもたちの「楽しい！」「やってみたい！」「もっとしたい！」という気持ちを大切にしながら、いろんな経験をしていけたらと思います。廃材集めのご協力ありがとうございました。

2歳児 こすもすぐみ　1歳児 ちゅうりっぷぐみ　0歳児 たんぽぽぐみ

園を飛び出し 園外保育 ドキドキワクワク

みかん狩遠足

橿原神宮

芋掘り遠足

ビッグバン

海遊館

表彰

第七十回こども二科展

令和三年十一月四日、市立美術館で表彰式が行なわれました。
入選者八名、全員が一緒に表彰式に参加する事ができました。関係者の方から、ひとり、ひとり名前を呼ばれると、少し緊張したようすでしたが、しっかりと賞状を受け取っていました。表彰式が終わって外に出ると、嬉しそうな表情になりました。賞状を見せている顔はとても、誇らしげでした。
子ども達にとって、いい経験になったのではないでしょうか。

二科展入選者
（大阪市立美術館前にて）

課外活動

あおい新体操クラブ

あおい新体操クラブ講師　清水 葵

★毎週火曜日にお遊戯室で新体操レッスンをしています。音楽に合わせて、ボールやフープを扱いながらレッスンする中で、難しくできないことやできるまでに時間がかかる技もあります。でも諦めず一生懸命取り組むことで必ず成功するときがきます。その時は本当に嬉しそう!!一緒になって喜びながら過ごせていることに感謝しながら楽しくレッスンしています。
ご興味のある方はいつでも体験にいらしてくださいね。

パシャッ！

どんな色にしようかな？

きれいなはっぱ
いっぱいみつけたよ

おいしくなーれ
お芋洗い

みんなで
いっしょに
パチパチパチ！

ゆうしょう
めざして
がんばるぞ!!

みんなでたべるとおいしいね！

編集後記

二〇二二年、新しい年を大好きな家族のみなさんと迎えられたことでしょう。みなさんの初夢は、どんな夢でしたか？
今年もたくさんのお話を聞かせて下さいね。

広報部　幼稚園　運営委員
保護者会　広報委員
写真協力　ストーリーテラー株式会社